



Facebook 配信中！
今すぐアクセス!!



牧之原市議会だより

第54号

令和元年5月15日発行

2月定例会号

かけはし

平成31年度大型予算をチェック！ 2
7議員が市長に問う！（一般質問） 11
牧之原市議会初！特別講演を開催！ 19

細江小学校自慢の
掃除の時間





第2次総合計画基本計画も後期に突入！

後期基本計画初年度

今年度 主な事業の審査内容

議会だよりでは主な7つの事業について掲載します。
その他の審査内容については会議録をご覧ください。



田沼意次侯生誕300年を契機に 意次侯の功績の検証と市民の誇りの 醸成を目指します！

田沼意次侯生誕300年記念事業費
3583万4000円

問 田沼意次侯生誕300年に関連する各種事業は、単年で終わらせず継続的に取り組んでいく必要があるが考え方は

答 田沼意次侯の醸成を図るには1年間ではなり得ないため、なるべく継続できるように考えている。

問 田沼意次侯生誕300年を県外、市外の人達に対し、どのようにアピールしていくのか。また、空港との連携等は考えているのか

答 県外へのアピールは東武トップツアーズと連携し、東京スカイツリーの下でのイベントや書籍等でPRしていきながらウェブ上でも広報していく。空港へも話している。

市内にあるブロック塀の撤去・ 改修に補助金を交付します！

ブロック塀等撤去・改善事業補助金
350万円

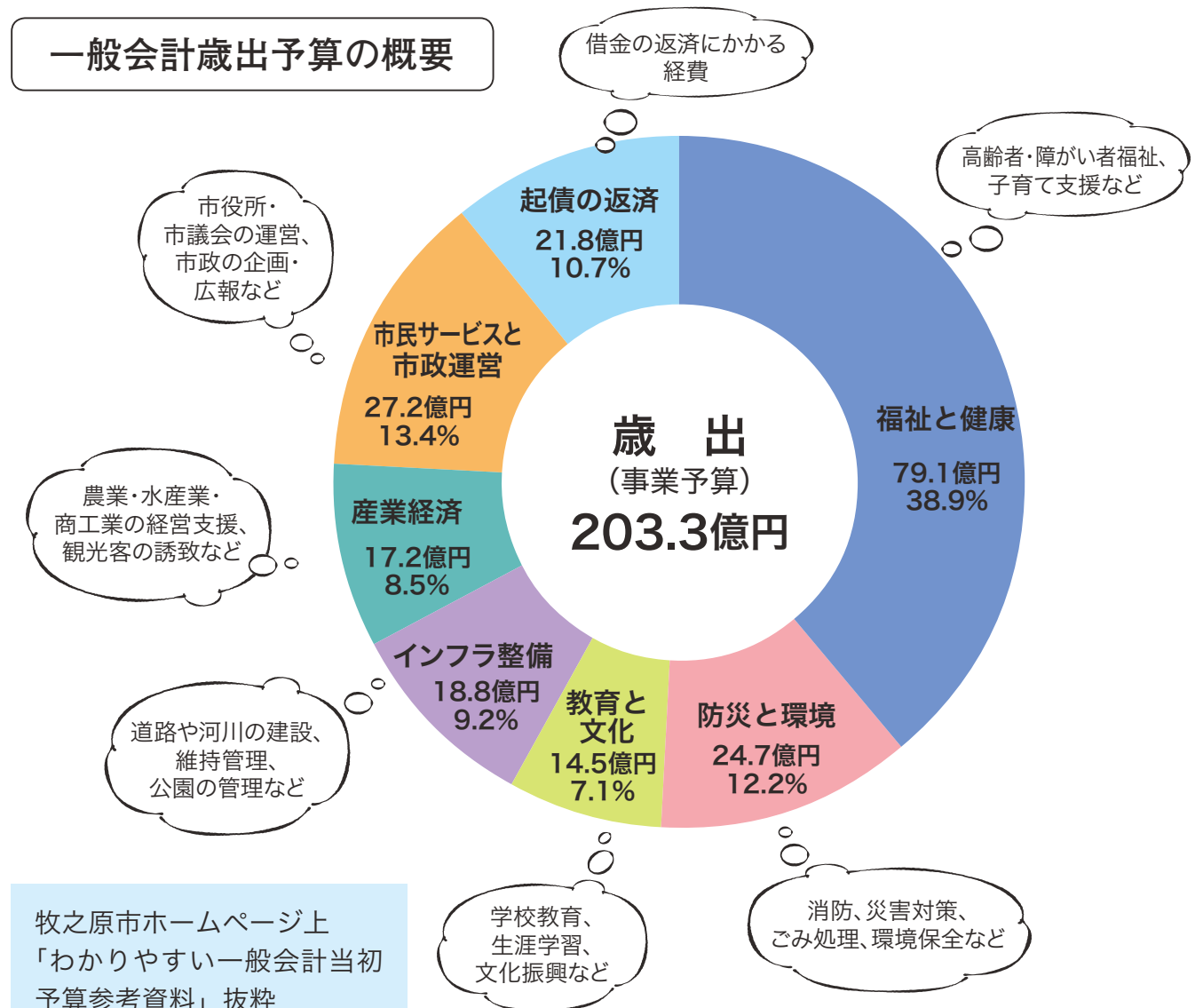


問 昨年の痛ましい事件を受け、主要な通学路は点検されていると思うが、そこに出るまでの細かな道路におけるブロック塀はどのように把握していくのか

答 PTAや学校等と連携し、危険箇所の情報をもらっている。市民の皆さんへも、自分が所有するブロック塀の点検をお願いし、市へ相談があった場合には対応していく。

平成31年度 各会計予算を可決 大型予算をチェック！

一般会計歳出予算の概要



牧之原市ホームページ上
「わかりやすい一般会計当初
予算参考資料」抜粋

各特別会計歳出予算



用語解説

- ※収益的… 水道経営によって発生する予算
- ※資本的… 水道施設建設のための予算

本紙では議案に合わせ
「平成」で表記しています。

国民健康保険特別会計	51億7496万6000円
後期高齢者医療特別会計	4億9570万3000円
介護保険特別会計	44億1837万7000円
土地取得特別会計	39万2000円
農業集落排水事業特別会計	1370万6000円

水道事業会計	収入		支出	
	※収益的	10億4253万5000円	※収益的	9億8367万8000円
	※資本的	1億5595万円	※資本的	4億4437万8000円

ふるさと納税を推進し、 市内産業の活性化を図ります。

ふるさと納税推進事業費
1億8424万9000円

問 牧之原市においても、企業版ふるさと納税を推進して行くのか

答 企業版ふるさと納税は国の補助事業ではないが、財源確保の面では必要と考える。例えばウェブ上の公募の場合、市のPRにもつながるので検討する。

問 以前、一般質問があった「個人向けクラウドファンディング」について、その後、検討しているのか

答 平成31年度はモデル的に実施してみようと考えている。若者に魅力あるサビス創出事業を検討しているところである。



新たな指定管理者が決まるまでの間、 物産センターは市が運営します！

物産センター管理運営費
1億8424万9000円



問 物産センター管理運営費にある消耗品費5874万7000円の内訳は

答 販売品の仕入れ額、バーコードラベル、買い物者用ビニール袋、レジシート等である。販売品の仕入れ額が消耗品費全体の9割以上を占めている。

問 消耗品費は仕入れ額が大半を占めているとのことだが、売り上げは

答 5774万7000円を計上している。これは、買い取り経費や手数料等を差し引いたものとなっている。

スポーツや文化活動で活躍している子ども達を支援します！

教育委員会運営費(賞品・記念品)
36万円



問 県大会以上の派遣助成金は一人当たりいくらで予算化しているか

答 金額については、例年の中体連の大会結果をもとに予算計上しており、県大会以上、東海大会、全国大会に出場した児童・生徒を対象としている。中体連に匹敵する大会へも若干助成している部分もある。

問 遠征費など保護者への負担金補助などはないのか

答 今はスポーツタオルのみで、金銭面での支援はない。ただ、そこまで活躍されている中で、保護者の負担を考えると金品を渡すことも必要かと思う。他市町の例を確認して、文化的な部分も含めて総合的に検討する。

ゆうゆうらんの駐車場整備に向けた測量設計を行います！

公園整備事業費 2568万円



問 地元要望のあるゆうゆうらんの整備計画の詳細は

答 ゆうゆうランドは多くのイベント会場としての機能がある市内拠点公園の一つである。地元からの要望もあり、駐車場と公園の平地面積を広げる。設計段階において地元とも協議して具体化する。

妊産婦の通院等に要する費用の一部を助成します！

妊産婦通院等支援事業費
900万円



問 助成対象となる妊産婦への周知の方法と平成31年度の活用見込みは

答 妊婦さんには母子手帳交付時にお知らせするため、ほぼ全員に口頭で伝えている。3万円分の商品券で助成しており、アンケートでは97%の方が「役に立った」との回答だった。

牧之原市の活性化へ向けて！

議案への主な質疑

職務権限の特例に関する条例を廃止する条例の制定について

スポーツに関する事項を所管する部署が市長部局から教育委員会部局へ移るため、特例を廃止するもの。

今後の取り組みの視点は

問 これまでスポーツに関して健康やまちづくりの視点で横断的に取り組んできたが、今回の特例条例廃止によって今後は

答 効果が出ている健康分野は引き続き実施する一方、競技スポーツの振興、推進は教育委員会部局が担う。

具体的な取り組みは

問 教育委員会部局へ戻すことで、以前とは違う具体的な取り組みやイメージはあるか

答 学校が置かれている現状と、スポーツ少年団の環境を充実させなければならないと考えている。時代に即した新しい取り組みを行う。



今後、スポーツ振興は教育委員会が

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

人事院の報告を踏まえ、職員の残業時間の上限を変更するもの。

より厳格な検討は

問 長時間労働の是正や、健康確保措置の強化を目指す「人事院勧告」に準拠した形の改正だが、より厳格化する検討は

答 超過勤務時間の引き下げは可能だが、国及び他の地方公共団体の職員との均衡を失するような検討はしない。

上限時間を超える場合は

問 残業が上限時間を超える場合はあるのか

答 現状で上限時間を超えている職員もいるが抑えるよう

福祉事務所設置条例の一部を改正する条例

「さざんか」へ市の福祉部署を集約することに伴い、福祉事務所の位置を変更するもの。

周知期間の妥当性は

問 採決日が3月22日で施行が4月1日である。周知期間は妥当か

答 移転する課では会議のたびにお知らせしており、今年に入ってから窓口にチラシも置いていたため、周知期間は妥当と考える。



福祉部署が入るさざんか

介護保険条例の一部を改正する条例

高齢者の社会参加を通じた介護予防の推進と介護サービスを支える人材確保を一体的に進める取り組みを位置づけるもの。

県に要望すべきでは

問 介護事業所の人材確保や収益性改善を国、県に要望すべき

答 介護事業所の必要人員791人に対し現在の従事者は推計737人。全国市長会は報酬等処遇改善、従事者の確保・育成について国に要望している。

人材養成の詳細は

問 介護現場における人材養成の詳細説明を求める

答 アンケート調査による不足人数は、訪問サービス及び施設サービス事業所合計で53人。実施予定の事業では、入門的研修の募集定員を20人、生活援助従事者研修の募集定員を12人としている。



さざんか内に新たにできた多目的室

総合健康福祉センター条例の一部を改正する条例

「さざんか」の大規模改修に伴い、多目的室の使用料を新たに定めるもの。

使用料の算定根拠は

問 使用料を1050円とした根拠は

答 多目的室には仕切りがないことから、さざんか1階のふれあいホールの使用料と同額とした。

静岡地方税滞納整理機構規約の一部を変更する規約について

軽自動車税に環境性能割が導入されることに伴い、事務処理に関する規程を変更するもの。

納税義務者に対する周知は

問 年度途中である10月1日に規約変更がされる。納税義務者に対する周知はどうするのか

答 今後、広報まきのはらで掲載し、周知することを予定している。

物産センター条例の制定について

物産販売を行う物産センターのみを対象とした条例を制定するもの。

新たな指定管理者は

問 物産センターの新たな指定管理者を考えているのか

答 条例では物産センターの指定管理が可能となっている。今後、市が直営で営業していく中で考えていきたい。

指導している。残業が多い課については各課長に対し、業務分担について、適正に指導する。

生産者・会員への説明は

問 物産センター事業について、生産者・会員への説明及び理解はどうか

答 市が直営で運営することにつき、事務や契約の方法など市とし早急に説明していきたいと考えている。

新市建設計画の変更について

合併特例債を起債できる期間を5年間延長するもの。

起債の金額根拠は

問 平成32年度までは起債（市の新たな借金）が公債費（借金の返済額）を上回る計画であり、借金残高が200億円を超える。33年度以降の起債を18億円と見込んでいるが根拠は

答 4年間で地域振興を目的とした基金（貯金）として貯めており、平成32年度が最終年度となるため、その分が減額になることや、将来への財政負担を減らすためである。



原口 康之

市政を問う!! 一般質問

問 牧之原市の水産業振興策は

答 振興に至っていない。これからだ

牧之原市には深海性の駿河湾と砂泥域からなる遠州灘の2つの漁場があり、黒潮の恵みを豊かに受ける生産性の高い漁場環境にある。しかし、温暖化をはじめとする様々な環境の変化、燃料費などの高騰、魚価の低迷、高齢化による担い手不足など取り巻く環境は厳しいものばかりである。市も磯焼け対策や放流事業を実施している。長期的には効果は見込まれるが、即効性は無く現状維持程度で資源回復には至っていない。



産業活性化事業による商品

て検討する。

農業振興策は、数多くあるが、水産振興策が、1つしかない理由は、水産業への支援は、事業を実施している協議会への負担金の1事業であるが、津波対策、老朽化した施設の修繕等のハード面での支援を実施しており、振興策の事業化には至っていない状況。漁協役員との意見交換では、ご指摘のとおり危惧する意見も出され、今後さらに漁協、漁業関係者との意見交換を重ねて、水産物の利用促進に係る助成制度の創設について検討する。

水産物を活用した産業活性化事業の内容を伺う。駿河湾水産振興協議会（静岡市、焼津市、牧之原市、御前崎市、吉田町、民間事業者）による『駿河湾ブルーライン』事業を実施。開発商品『駿河湾ブルーラインだし茶漬けの素』に牧之原産のお茶を使用。今年度、商工会や飲食業組合に新商品新メニューの提案をお願いし、『金目鯛の塩がま焼き』『海鮮おこわ』の2品をブランド商品、新メニュー登録する予定。



地頭方海浜公園周辺

『牧之原市沿岸部活性化計画』における水産業に携わる関係団体、市民との連携・協力は、4月14日開催の『田沼意次候みなとまつり2019』があり、商工会を中心に漁港、JA、行政が実行委員会を立ち上げた。それぞれの役割の中で相良港・シーサイドパーク周辺を活用した賑わい創出イベントを計画。地頭方地区沿岸部では、『地頭方海浜公園周辺整備利活用基金』を設立し、積極的に活用していく。

～議決結果と概要～

	件名	結果	概要
条例制定	地頭方海浜公園周辺整備利活用基金条例の制定について	可決	防潮堤建設工事にあたり、シーサイドプール地頭方の補償金を原資として積み立てるもの。
補正予算	平成30年度一般会計補正予算（第5号）	可決	3億5862万2000円増額し、予算額を218億2741万2000円とするもの。
	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	1億196万1000円増額し、予算額を54億6811万5000円とするもの。
	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	1942万円増額し、予算額を4億8350万2000円とするもの。
	平成30年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	2億187万8000円減額し、予算額を43億1137万円とするもの。
条例改正	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	人事院の報告を踏まえ、職員の残業時間の上限を変更するもの。
	福祉事務所設置条例の一部を改正する条例	可決	総合健康福祉センター（さざんか）へ市の福祉部署を集約することに伴い、福祉事務所の位置を変更するもの。
	介護保険条例の一部を改正する条例	可決	高齢者の社会参加を通じた介護予防の推進と介護サービスを支える人材確保を一体的に進める取り組みを位置づけるもの。
	総合健康福祉センター条例の一部を改正する条例	可決	総合健康福祉センター（さざんか）の大規模改修に伴い、多目的室の使用料を新たに定めるもの。
	分担金徴収条例の一部を改正する条例	可決	県営土地改良事業のうち、農村地域防災減災事業を削り、経営体育成基盤整備事業を追加するもの。
条例制定	物産センター条例の制定について	可決	物産販売を行う物産センターのみを対象とした条例を制定するもの。
規約変更	静岡地方税滞納整理機構規約の一部を変更する規約について	可決	軽自動車税に環境性能割が導入されることに伴い、事務処理に関する規程を変更するもの。
	牧之原市菊川市学校組合規約の一部を変更する規約について	可決	規約の中にある文言の誤りを改めるもの。
平成31年度当初予算	平成31年度一般会計予算	可決	平成31年度一般会計当初予算を203億3000万円とするもの。
	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	平成31年度後期高齢者医療特別会計当初予算を4億9570万3000円とするもの。
	平成31年度土地取得特別会計予算	可決	平成31年度土地取得特別会計当初予算を39万2000円とするもの。
	平成31年度農業集落排水事業特別会計予算	可決	平成31年度農業集落排水事業特別会計当初予算を1370万6000円とするもの。
	平成31年度水道事業会計予算	可決	収益的収入を10億4253万5000円、支出を9億8367万8000円。資本的収入を1億5595万円、支出を4億4437万8000円とするもの。
その他	新市建設計画の変更について	可決	合併特例債を起債できる期間を5年間延長するもの。
	市道路線の廃止について	可決	市内7路線を廃止するもの。
	市道路線の認定について	可決	市内8路線を認定するもの。

・賛否が分かれた議案

		結果	鈴木市長	濱崎	原口	吉田	平野	藤井	大名	植田	村田	良田	澤田	中野	大石	鈴木	太田	
条例廃止	職務権限の特例に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
条例改正	部設置条例の一部を改正する条例	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
当初予算	平成31年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成31年度介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

一般質問

富士山静岡空港は平成21年6月に開港し、はや10年が経とうとしている。本年4月からは、コンセッション制度により「三菱地所・東急電鉄グループ」が運営することとなった。そこで、空港周辺における賑わいや地域振興などのまちづくりをどのように進めていくかについて質問する。



良知 義廣

問 新幹線空港新駅設置への働きかけは

答 県等と連携を密に働きかける



問 空港直下を走る新幹線新駅の設置を、県知事の理解を得ながら、共に、JR東海に対して積極的な行動を起こす意欲があるか

答 新幹線新駅設置の重要性を認識している。県や周辺市町等と連携を密にし、タイミングを計りながらJR東海に理解を得るよう積極的に働きかけていく。



問 地域振興や賑わいの場、空港周辺の活性化のため、市主導の「まきのほら産業・地域活性化センター」の中に、「道の駅」を設置する構想があるか

答 地域の活性化を図るうえで、「道の駅」設置も地域特産品の販売や誘客に効果があると考えられる。地域の皆さんやJA、活性化センターなどと連携して検討を進めていきたい。

問 市議会議員が作成し、住所地区内に頒布回覧した議会報告文書内に、市長の名前が明記されていた。選挙の事前運動にあたる恐れがあるが、市長はどのように受け止めたのか。また、今後の政治姿勢は

答 SNS上で文書の内容が情報提供があった。法に抵触する恐れがあるとして警察署へ情報提供した。議長には自分の名前を断りなく出したことには驚きがあった。話した。直接関わった事案ではないが、常に市長として行動などについて細心の注意を払うよう心掛けていく。

空港民営化やIR(統合型リゾート)誘致など観光産業の新たな動きが出てきた。また、一方でそれらを担う観光協会の役割が重要になってきている。一連の観光産業に対する市長のビジョンを伺う。

問 牧之原市観光協会の今後について、その役割とビジョンを伺う

答 昨年12月の市指定管理者選定委員会の答申を受け、市観光協会による物産センターの指定管理を取り消した。観光協会は今後の方針を検討し、会員に説明すること。

問 市としては観光振興事業を継続させるため、新たに創設される「一般社団法人まきのほら産業・地域活性化センター」が事業を運営していく。

問 今までの観光協会が行ってきた草競馬、風揚げ、海水浴花火大会などのイベントはどうなるのか

答 これまでのイベントも含め、観光振興への取り組みを継続して行う。

問 今までの観光協会の職員はどうなるのか

答 嘱託職員として継続をお願いする。

問 富士山静岡空港民営化と空港新駅に対する施策は

答 インバウンドに対する効果を考え、空港運営会社と連携し空港新駅や2次交通の構築を図る。活性化センターや高台開発への協力についても意見交換を行っている。

問 IRの誘致についてどのような状況なのか

答 昨年11月に牧之原市IR推進委員会より提案を受けた。翌年1月に候補地である萩間地区に説明、同月に記者発表し、牧之原市は前向きに検討するとの市長コメントを出した。

問 投資会社の公募は県が行う。その際、専門家による十分な審査が行われる。その後、国による審査が行われ、カジノ免許付与にあたり、カジノ背面調査を行う。市としても今までになかった規模、内容による施設であり、懸念されるギャンブル依存症や治安の悪化、教育上の影響などに対し十分な対策を講じていく。

問 カジノによるギャンブル依存症や施設周辺の歓楽街など社会的な影響についての対処はどう考えているか

答 投資会社の公募は県が行う。その際、専門家による十分な審査が行われる。その後、国による審査が行われ、カジノ免許付与にあたり、カジノ背面調査を行う。市としても今までになかった規模、内容による施設であり、懸念されるギャンブル依存症や治安の悪化、教育上の影響などに対し十分な対策を講じていく。



問 市の観光施策を問う

答 交流人口増加と地域資源を活かす

村田 博英



一般質問

大きな社会問題となっている特殊詐欺や悪徳商法は、その種類が多岐に渡り、手口も複雑巧妙化している。その被害は、高齢者を中心に認知症や知的障害・精神障害を持つ人にも広がってきているが、その対策は十分であるとは言い難い状況である。また、長寿化による老後生活費不足に不安を抱える高齢者も増加傾向にあるが、市はどのような対策を打っていくのか、「高齢者及び障害者の財産保護」について伺う。



濱崎 一輝

問 市民後見人制度の導入予定は

答 今後実施に向けて検討していく

問 通話録音装置の無償貸与や、購入費の助成は行っているのか

答 購入費の助成は行っていないが、防犯協会に20台ほどの装置があり、相談があった方に1カ月程度貸し出しをしている。

問 貸出の台数が少ないが今後増やす予定や、購入費補助の検討は

答 録音機器については防犯協会や警察と連携しながら、購入費助成について県や国の補助金も活用しながら近隣の市町の制度等を加味して検討していく。

問 成年後見制度の市長申し立てを行ったことは

答 過去5年間に於いて、高齢者5名、障害者3名の計8名の市長申し立てを行っている。

問 成年後見制度の利用を促すための取り組みは

答 広報への記事掲載や、司法書士会及び社会福祉士会と連携した公開講座を開催している。新年度は、相談支援体制の充実を図ることを目的に、個別支援協議会の立ち上げを計画している。

問 市民後見人制度の導入予定は

答 4月からは社会福祉協議会が法人後見の開始と共に、市民後見人の養成についても、今後実施に向けて検討していく。



問 不動産担保型生活資金のリバースモーゲージの利用実績はあるのか

答 利用実績はない。

問 この制度に対する市の考え方は

答 この制度は、担保物件の処分を前提とした貸し付けであり厳しい条件等があるため、普及は限定的である。しかし、年金生活等に不安のある世帯の自立支援制度の一つとして認識している。制度の周知と利用可能世帯への情報提供に努めていく。



国民の多くの反対の中でIR法が制定された。経済振興、賑わいの創出につながるとしているが、人心・景観・ギャンブル依存症・治安の乱れなど心配される。

藤野 守

問 カジノ中核のIR候補地はどこか

答 大寄部ヶ谷地区の162.7ha

問 IRの必要性がどこにあるか

答 本市でも人口減少、地価下落、既存産業の低迷等の課題がある。一方で富士山静岡空港、御前崎港、相良牧之原IC、バイパス等の基盤がある。事業は企業誘致の具体化である。

問 市の描く将来構想は

答 県での検討、知事の判断、事業者の公募、県議会での議論・議決を経て国へ申請となる。長い過程があり実現の可能性は高くはない。仮に実現すれば来訪客の周辺地域での周遊観光など活性化につながる。地域資源を活かしたまちづくりという基本は変わらない。

問 ギャンブルに対する周辺への影響は

答 ギャンブル依存症、治安の悪化、教育上の問題など懸念されている。実効性のある対策を講じていくことが重要。広域的な影響があり、環境を踏まえた開発計画

を立てることが重要である。国・県とも連携して取り組んでいく。

問 現在IR誘致の申請が計画されている都市は

答 全国で3カ所といわれている。他に約40カ所は治安悪化、依存症、教育環境等が心配される。取りやめとした先がある。どのように検討していくのか

答 メリット、デメリットを勉強し、理解を得て県に上げていく。

問 人口減少しているとの理由から、多くの問題のあるカジノを誘致することに同調できない

答 牧之原市の想定するIRの基本コンセプトを作り、問題部分を検証していく。

問 IR候補地と面積は

答 大寄部ヶ谷地区、面積は162.7haである。



牧之原市のIR計画

問 地元の合意が必要としているが、地元とはどの範囲か

答 地権者と萩間地区、さらに大規模事業であり市民全体へ説明責任を果たす。

問 先人が築いてきた「お茶の牧之原」のブランドが「カジノのまち牧之原」となる心配がある

答 「カジノのまち」とはならない。IRは今までのまち作りプラスアルファと考えている。

一般質問

市では「原子力災害広域避難計画方針書」を策定した。そもそもわが市は「浜岡原発の永久停止」を表明しているが、浜岡原発に核燃料がある限り、事故に備えた避難計画が必要としている。



大石 和央

問 避難計画の住民説明会の予定は

答 必要であるが時期は検討していく



平口 朋彦

問 相良油田の名が人気漫画にて頻出

答 ぜひコラボし観光資源化を目指す

世界遺産に登録された「葦山反射炉」と比しても、何ら遜色のないわがまちの史蹟「相良油田」が、全国レベルでにわかに注目を集めている。国内発行部数NO.1を誇る少年誌の作品内で、その名が繰り返し取り上げられているのだ。このかつてないほどの追い風を受け、しっかりと地域資源として活用していきたい。



隔年開催の「原油くみ上げとさくらまつり」は、多くの見物客で賑わう

問 健康と観光を目指してきたのに

答 再移管により2部局で取り組む

問 原作漫画は、今夏にアニメ化が予定されている。出版社にコラボレーションの打診など、積極的にアクションを起こすべきだ

答 相良油田がメジャーな週刊誌から新たな角度でスポットが当てられ、驚き、また嬉しく思っている。これを一つのチャンスとして捉え、出版社へ企画書を提出するなど、アプローチをし、返答待ちである。了承を得ながら、さらに多くの方々に訪れていただけるよう、SNSなどを通じてPRを行っていきたい。

問 原作漫画は「科学」がテーマ。当地の偉人が多い、理科支援員を配置しているわがまちとの親和性も高い教育や体験プログラムも観光資源として有効だ

答 鉱物の採取に関するさまざまな手続きなど課題があるが、これらをクリアしながら誘客に繋げられる魅力的な体験を観光商品化した

問 健康と観光の両立を狙ったスポーツに関する権限が市長部局から教育委員会部局へと再移管されるが、そのプロセスに懸念を持つ。ただの杞憂に終わるのか、お聞きする。

答 健康と観光の両立を狙ったスポーツに関する権限が市長部局から教育委員会部局へと再移管されるが、そのプロセスに懸念を持つ。ただの杞憂に終わるのか、お聞きする。

問 現存する各種計画との整合性が取れていないと感じるばかりか、議案の提出も後出しに次ぐ後出しでありに唐突感が否めない

答 唐突と言われれば唐突かもしれないが、子どもたちに競技スポーツの楽しさ等を知ってもらう機会が余りにもないのではないかと懸念と「榛原地区南地域小学校陸上競技大会」が今年度でなくなるということ。準備不足であったがこれらを何とかしたいと思う。

問 特例の制定、廃止を経たのちに、市長部局と教育委員会部局の2部局で扱うことの法的根拠に疑義がある。合法だと言えるのか

答 合法と理解いただいて結構だと思う。

問 「方針書」を避難計画と位置付ける理由は何か

答 先の「避難計画策定方針書」における課題として第一に、避難先における避難経路の考え方を規定、第二に、積雪対応について国の要領に沿う規定、第三に、ペットの同行避難を規定、第四に避難退域時検査場所以降の避難経路について規定したことにより、根幹となる道筋が通ったとの判断からである。

問 この計画の完成度はどのくらいか

答 感覚的な表現であるが、三合目を過ぎたあたりであると考えている。

問 実効性ある避難計画とはどのようなものか

答 机上の計画のみならず、具体化の作業と並行して、訓練その他の課題を洗い出しながら改善を図ることが必要である。



○その他の質問
市の農業政策・施策について

問 まず重要なことは、31キロ圏外に脱出できるかであり、原発事故時の確実かつ迅速な住民への情報提供や放射性物質の拡散情報など避難の初動体制。次に車両の確保とスムーズな避難移動。避難退域時検査や除染が短時間にできるのかである。

答 確かに重要なことだと感じる。従って、円滑かつ速やかに、そして混乱を生じない避難計画を、具体化していきたいと考えている。

問 各学校での活用は

答 これまで副読本の使用はない

問 内容についてどのような評価しているか

答 現状などを踏まえ、教材としての取り扱いには留意する必要があると考えている。

文部科学省が作成し学校を通して、小中学生に配布された放射線副読本は、福島原発事故の現状や影響について、基本的な内容に誤りが指摘されている。

牧之原市議会特別講演を実施！

～牧之原市におけるこれからの議会・議員について～

現在、数多くの地方自治体が議員のなり手不足に直面しています。4月に行われた統一地方選挙でも、全国各地の地方議会議員選挙で無投票となる自治体が多くありました。今後、牧之原市議会においても同様の事態が危惧される中で、「議員のなり手不足を解消するために何が必要か？」「地方議会の役割は何か？」を市民の皆さんと一緒に考えるために特別講演会を開催しました。当日は、市民や他の市議会議員など100名を超える方が来場されました。

第1部 特別講演

講師：元三重県知事、早稲田大学名誉教授
北川 正恭 氏

内容：地方創生時代に求められる
地方議会のあり方

第1部では、北川正恭先生による特別講演を行いました。先生からはこれからの地方議会のあり方について、『民意の反映は議会しかできない』『地方の改革は地方議会から行わなければならない』などのお話があり、地方議会の重要性や役割を再認識しました。

また、当市議会には支給されていない政務活動費にも触れ、「議員活動をしていくために政務活動費は必要！」「政務活動費を支給していないことは議員活動をサボっていることと同じ！」と厳しいご意見もいただきました。



第2部 議員との意見交換会

第2部では、市議会議員との意見交換会を行いました。意見交換には、青森中央学院大学の佐藤淳准教授も加わり、議員のなり手不足解消のための具体的な方策や議会運営のあり方（市民による議会モニター制度の活用）などについて、意見交換を実施しました。



市民から生の声を聞く！

～市議会では各種団体と意見交換を積極的に実施しています～

市民
会議

総務建設委員会

×
プレスト地頭方

◇プレスト地頭方

地頭方海浜公園を中心として、地域活性化やマリンスポーツの推進、地域学習の推進に関する事業を行い、地域社会の構築に寄与することを目的に活動している団体。

総務建設委員会では現在、「市の活性化と観光について」の調査研究を行っています。牧之原市にある15kmの海岸線は市の強みであり、その環境を生かすために、今回は、任意団体「プレスト地頭方」との意見交換会を実施しました。意見交換は、活動内容と今後の計画、地域に協力を求めるための取り組み、各種団体との交流や連携、活動における課題などを中心に実施しました。



その中でも特に、海の体験型観光と多目的レジャーエリアとしての地頭方海岸の利活用や各種イベント活動・マリンスポーツの開催などの状況、鯨岩海岸の海底調査により、アマモ場や保護が必要な生物を確認したことなどについて意見が出されました。今回、意見交換会をしたプレスト地頭方の皆さんが活動していることは非常に有意義なことであり、委員会として参考にすべき情報が得られました。今後、市長への提言に向けて、さらなる調査・研究を進めていきます。

文教厚生委員会

×
憩の家みち

◇憩の家みち

通所介護事務所として、土日祝日問わず毎日営業している。また、ボランティア精神のもと、配食補助や買い物代行など、家族機能の補完的役割を担っている施設。（勝間田地区）

文教厚生委員会では、「生涯健康システムの構築について」の政策提言の参考とするため、勝間田地区で活動をしている「憩の家みち」との市民会議を行いました。特徴は、通所介護事業とボランティア活動を併用して行っていることで、最も大切にしていることは、互いに助け合う「家族福祉」の実現です。もう一つの特徴は、子どもか

らお年寄りまで、誰もがいつでも気軽に立ち寄れる居場所を提供していることです。委員からは、「アットホームでものすごく温かみを感じる」「従来の介護施設とは全く違う」「これが、本来の介護施設ではないか」などといった感想がありました。さらに、当施設が行っている就労支援ボランティア「働き隊」は、認知症を患っている方々が、市内外に出向き、庭の草取りなどの作業を格安で提供しています。「普段、介護される人が場面によって介護する人に。」これが、介護保険制度を持続可能なものにするキーワードではないでしょうか。



紙面を一部リニューアルしました！

議会広報特別委員会では隔年で実施している市民アンケートの結果を踏まえ、議会だよりの紙面を一部リニューアルしました！

① 議会だよりの愛称を「かけはし」に！

「かけはし」には、議会だよりが読者の皆さんと市議会をつなぐ「架け橋」となり、今まで以上に親しみを持ってもらえるような思いが込められています。

② 表紙写真をさらに大きく！

議会だよりをまず手に取ってもらうため、子ども達が写っている表紙写真をより大きく掲載しました。

③ 本文を4段組みに！

読み手が読みやすいよう、本文を6段組みから原則4段組みとし、1行当たりの文字数を増やしました。



議会広報特別委員会では読者の皆さんにとって読みやすい議会だよりとするため、今後も改良を重ねていきます。

議会を傍聴してみませんか

6月定例会の日程

6月3日（月）提案説明

6月13日（木）通告質疑

17日（月）

18日（火）

19日（水）

一般質問

※19日は一般質問者数が
13名以上の場合

27日（木）審議・採決

※補正予算連合審査会 6月20日（木）



もっと市議会を知ろう！



傍聴する

市議会で行われている会議は全て公開です。



録画配信を見る

一般質問はいつでもご覧いただけます。

牧之原市 議会中継 [検索](#) ← クリック



会議録を見る

ホームページで本会議や委員会の会議録を見ることができます。

議会広報特別委員会
委員長 藤野 守
副委員長 濱崎 一輝
委員 鈴木 千津子
吉田 富士雄
原口 康之
鈴木 長馬

元号が平成から令和となり、新たな喜びと飛躍が期待されます。
議会だよりも市民と議会との橋渡しとの思いを込め、今まで以上に市民の皆さんに分かりやすく読んでいただけるようリニューアルしました。
これからも議会で議論されたこと、伝えたいことを議会だよりから知っていただき、より良い紙面を目指してまいります。
(鈴木 長)

編集後記

今号の表紙

【細江小自慢の掃除時間】

綺麗な校舎で勉強・運動に頑張っている様子がわかります。いつまでも自慢の掃除が続いていくことを願っています。

